

ひろおか

vol.
169
25.10.25

短歌のふるさと



甘く色づく、 広丘の秋

広丘公民館の最新情報は
Facebookページをご覧ください。
<https://fb.me/hirookakouminkan>



広丘4分館
Facebookページ
<https://fb.me/hirooka4bunkan>



郷原区でさまざまな種類のブドウを栽培する
塩原岬さん

平和という重い言葉

松風



8月西福寺で開かれた塩尻文芸の会主催
「戦後八十年平和祈念文芸展」を鑑賞した。
会の発足は昭和46年11月、短歌や俳句な
どの愛好家が文学面で活躍されている。

戦後80年の本年、文学を通じた平和への
願いを表す文芸展を企画。展示に賛同され
た方は約1000人、200点が並んだ。そ
の中で広丘に関わる方の作品を紹介したい。

○塩尻文芸の会
会長を務めた保科郁夫さん(故人)
「いくさ敗れ還り来にけるふる里は」
柿赤かりきちちははの村」

終戦後、帰郷できた心境を詠んだ。
○広丘短歌会 会員の作品
「戦時中防空頭巾掛けカバン」
教科書もなし日の丸弁当」

「終戦は小学五年の夏でした
平和に生きて八〇年すぎ」
○自分が戦争に巻き込まれたらどう感じる
かの「妄想短歌」の授業を体験した広陵
中学校生徒の作品

「いけないで手をのばしても届かない
涙でかすむあなたの背中」
「薄れゆくものではなくて深めゆく」

記憶であれと夏風に願う」
文芸の会では、平和を言葉で広めること
しかできないが、一人が二人に二人が三人
にと大きな渦となるよう願っています。

(三澤 深)

《バスツアー》

戦争の記憶を辿る旅～東京～

① 平和祈念展示資料館(新宿区)

都庁の向かい「新宿住友ビル」の33階、総務省委託の資料館です。先の大戦における兵士や戦後強制抑留者、海外からの引揚者の労苦について理解を深めるための様々な実物資料、グラフィック、映像、ジオラマなどがありました。館内解説員による展示品の解説が非常に分かりやすく、当時の様子が想像できました。戦争の悲惨さや醜さを感じ、あらためて平和の尊さを心に刻みました。



①引揚船の中で食事をとる母子(ジオラマ)
②「力」の文字を千人分集めた『千人力国旗』



② 靖国神社／遊就館(千代田区)

靖国神社境内にある遊就館は、幕末維新の動乱から西南戦争や日清・日露戦争、先の大戦に至る戦没者、国事殉難者を祀る靖国神社の施設として、戦没者や軍事関係の資料を収蔵・展示しています。



戦地から届いた「遺書」の数々は胸に迫るものがありました。参拝および境内散策は自由行動に。参加者の中には、「兄弟がここに祀られている」(80代男性)「高齢になったのでもう来られないと思っていた。(今回のバスツアーは)大変ありがたい」(70代女性)と話す方もいました。



戦後80年にあたり

広丘公民館では、戦後70年を迎えた年から毎年8月に平和学習の日を設け、講演会や戦争関連施設への訪問を行ってきました。今年は80年の節目として長野を飛び出し、東京都内を巡るバスツアーを企画しました。戦争を知らない私たちに「戦争を二度と繰り返さないでほしい」という先祖たちの命の叫びが聞こえるような展示品の数々。先の大戦に係る記憶を継承し、その学びや反省をどのように生かしていくのか。今後も引き続き平和について考える機会を作っていきたいと思います。(館長・宮田)



《バスツアー》

中日×DeNA プロ野球観戦

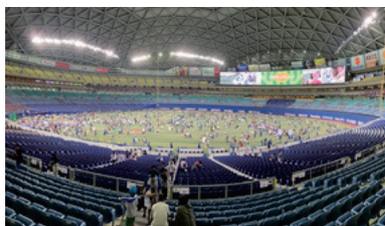
バンテリンドーム ナゴヤ(名古屋市)



大学生2人組。横浜のユニフォームで参加♪

梅雨明け宣言が出て最初の日曜日、バンテリンドームに行ってきました。参加者は小学生から高齢者まで40名。今回特徴的だったのは、高校生と大学生のみのグループが3組もいたこと！ファミリーも多数でとても賑やかな楽しい会となりました。

広丘を出発して約3時間、お昼にドームに到着！ここからはしばらく自由行動で、ドーム内外の売店で応援グッズやお土産を買う人も。座席では、名物"球弁(たまべん)"を食べ、いよいよプレイボール！！試合は1回裏のドラゴンズの先制点の後すぐに、3回表でDeNAが同点に追いつく展開。ドラゴンズのリードで9回表を迎え、このまま試合終了かと思われましたが、さすが昨年王者！DeNAの怒涛の追い上げで延長戦に突入し、3-5でDeNAが勝利。1塁側は大きなため息に包まれました。しかし終始手に汗握るゲームで、大いに盛り上がりました。《※今回は1塁側内野席(ドラゴンズ側)で観戦しました》



グラウンドウォークに興奮

試合終了後は、熱気冷め止まぬグラウンドに降りて散策タイム！写真を撮ったり、外野の人工芝の感触やフェンスの高さを手を伸ばして確かめたり。とても貴重な経験となりました。

"ホンモノ"に触れる経験を子どもたちに

球場の大きさや雰囲気、応援団の迫力、熱気。そして選手の素晴らしいプレーの数々。子どもの時に見た感動の光景は一生忘れられないものです。憧れの野球選手たちの日々の努力はもちろん挫折やケガを繰り返して必死に頑張っていること。その姿から子どもたちも何か感じ取ったはず。大人の私たちでもいまだに心が震えるほど感動するのですから。「ほんと楽しかったー」と言いながらバスを降りて行った高校生の後ろ姿が、朝より少し大きく見えました。("竜党"館長)

ニュースレター

Newsletter



2025
September

《バスツアー》 片丘公民館共催

秋の戸隠を歩く

戸隠神社 奥社周辺散策 (長野市)



片丘公民館との共催で、戸隠神社奥社周辺の歴史・自然散策へ。高温が続いた夏を抜け、前日までの秋雨に濡れた木々の葉がいつも以上に生き生きと色濃く見えました。専門ガイドの方の説明を聞きながらの散策で、より深く戸隠の歴史に触れることができました。日本三大そばの一つである「戸隠そば」も堪能でき、充実の一日になりました。



7月28日(月)・29日(火)、8月4日(月)・5日(火)

【報告】夏休み子ども広場



広丘・高出・片丘・吉田地区に住む小・中学生を対象に、夏休みの宿題の見守りやお昼ご飯の提供、さまざまな遊びを企画したイベントを開催しました。

まずは、お昼ご飯。「今日のメニューは何だろう」とわくわくした様子で配膳の列に並び、メニューが分かった瞬間に満面の笑みを浮かべる子ども達。また、お昼に流しそうめんを行った日があり、「なかなかできる体験でないから、公民館できてうれしい」と楽しむ親子の姿もありました。

ご飯を食べた後は、宿題タイム。休憩をはさみながら子どもたちは1時間しっかりと宿題を行いました。

宿題を頑張ったご褒美に、最後は遊びタイム。日によって、映画鑑賞や水遊び、わたあめ作りを行いました。その日1番の笑顔を輝かせながら、ボランティアスタッフや友達と交流を深める姿が見られました。



総勢100人での流しそうめん



先生は、中高生や教員経験者

第2回ひろおか文芸倶楽部

信濃の雪形

山肌に出現する「雪形(ゆきがた)」をテーマに講演。美しい雪形は「世界的にも珍しく、信州で暮らす人の誇り」と話しました。

丸山さんは約60年、雪形の写真を撮り続けており、MGプレスに掲載された記事の写真や図を使いながら、北アルプス・蝶ヶ岳のチョウの形、鹿島槍ヶ岳の「鶴と獅子」などよく知られた雪形から、穂高連峰に現れる「ビーグル犬」「ゴルファー」といったユニークな雪形まで、多彩な姿を紹介しました。

6月7日(土)

講師：元信濃毎日新聞社カメラマン
丸山 祥司さん



第3回ひろおか文芸倶楽部

事件記者が語る

日航機墜落事故

昭和60年8月12日に発生した「日航機墜落事故」で、どのメディアよりもいち早く墜落現場に入り、取材をした当時の様子を講演。キャンセル待ちが出るほどの参加希望者があり、120名の聴衆を前に、時おり声を詰まらせ、思いを話しました。

事故現場が特定できない中で、夜の山中を歩き通し、事故翌日の13日にまだ煙が立ちのぼる現場に到着。バラバラになった機体の残骸と、人の形を成していない遺体が散らばり「まさに地獄絵図だった」。震えが止まらず、シャッターを切ることもためらうような状況の中、般若心経を唱えると『お前が撮るんだ。しっかりしろ』という声が聞こえた。心がスツとして、何が何でもこの現場を撮らなければと夢中でシャッターを切り続けた」と丸山さん。生存者発見の声が上がり、ヘリで吊り上げられ救助されていく姿を見て、「本当にうれしかった」と声を詰まらせた。事故から40年が経った今も、あの時の現場の光景を忘れられず、事故発生の日には必ず手を合わせ、二度とあのような事故が起こらないよう祈る日々を送っていると話しました。

8月9日(土) 講師：同上



広丘地区文化祭音楽祭

日時 11月2日(日) 10:00~15:00

場所 広丘小学校体育館



展示発表・ステージ発表、
cafeスペース等があります！

▲詳細は
こちら

— 広丘の昆虫と植物 —

その3 外来種

外来種については関心のある方も多いと思います。毎年のように発生しているアメリカシロヒトリやどこにでも普通に見られるシロツメクサなどはその代表的例です。2000種を超える日本の外来種、そのうち何種が塩尻市で、広丘で、見ついているのか、確たるリストはありませんが、確実に増えていることは確かです。今回紹介の10

種はその中のごく一部です。

タカサゴユリは見た目の美しさから庭に咲いているのをよく目にします。ナガミヒナゲシも路傍や空き地で駆除されずに咲いています。ウズラバタンポポは葉に特徴があり、グランドカバーとして植えられていたりしています。オオカワヂシャは奈良井川で、コシカギクはカモミールと間違われて駆除を免れているようです。

昆虫は偶然目にする事が多いのですが、いずれも広丘地区内で確認された個体になります。



コシカギク



ウズラバタンポポ



オオカワヂシャ



タカサゴユリ



ナガミヒナゲシ



マツヘリカメムシ



キマダラカメムシ



シンジュキノカワガ



アルファルファタコゾウムシ



ヨコヅナサシガメ

広丘輝き人 特別版<前編>



短歌のふるさと・広丘で、大きな功績を残した歌人がまたひとり旅立たれました。川上みよ子さん（100歳・原新田区）。川上さんに多大な影響を受けた一人、塩尻短歌館指導員の藤森円さんに、川上さんの在りし日のお姿をしのび、思いを寄せていただきました。

天国の川上みよ子さんへ

川上みよ子さん、今まで本当に、ありがとうございました。私がこの「短歌のふるさと」で短歌を作り続けているのは、みよ子さんのおかげです。

川上さんの略歴

大正14年 伊那市に生まれる

昭和15年 長野師範学校女子部に入學。島木赤彦の四男・久保田夏樹氏の指導により短歌を始める

昭和51年 原新田短歌会設立。その後入会し、代表を務め、後年は短歌指導を行う

昭和53年 短歌結社「醍醐」に入社。後年は編集委員選歌担当

平成17年 歌集『野のかをり』発行

華々しい受賞歴

昭和63年 歌会始佳作

「幾人の手を借りて乗りしジェット機か」

車椅子の吾いま空を翔ぶ」

平成11年 第30回松岡貞総賞（醍醐社賞）受賞

平成16年 NHK全国短歌大会特選。テレビ出演

「海」といふ音を聴くさへ憧るる信濃の山のまた山にして」

平成17年 歌会始入選。当時の平成天皇・皇后両陛下と対面する

「少しづつ歩幅を拡げ歩みをりけふはマロニエの咲く道に来ぬ」

私が見よ子さんと出会ったのは、平成21年の原新田区文化祭にて独自に短歌を展示したのがきっかけでした。短歌を始めたばかりの私を熱心にお誘いしてくださり、のちに原新田短歌会、塩尻文芸の会へ入会することになりました。そこから、塩尻の短歌に係る多くの方々を知ることができるようになりました。

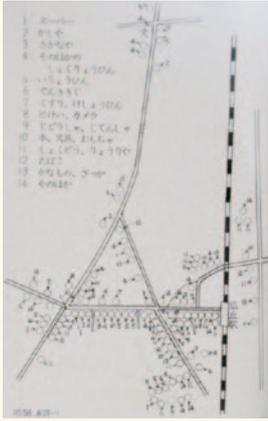
（次号につづく）

広丘駅と広丘商店街(一)

写真が語る昭和百年戦後80年



写真と図は社会科学資料集『広丘』に掲載されている昭和56年当時の広丘商店街です。駅開業から50年を迎える前の様子がわかります。



駅前通り南側の商店街です。高ボッチが奥の方に、広丘駅も少し見えます。二階には特色ある店の看板が掲げられており、店入口には横文字で店の名前が書いてあります。駅前にできた店は軒を並べ、看板が競うように掲げられている様子は商店街へと大きく発展してきたことを物語っています。広丘駅ができ、駅から西への道路と

野村から駅への道ができました。図の右下からの三州街道と左下からの善光寺街道が駅からの道と交わりました。商店街は駅前通りを中心に、江戸時代からの二つの街道にそって、南北に広まっています。

駅開業から20年経った昭和29年、駅前には飲食店と青果店が各4軒、自転車・理容・食料品・ラジオ・洋服仕立てが各2軒、雑貨・魚・茶・履物・たばこ・茶・写真・時計など各1軒の合計33軒の商店があったことを丘中学校生徒古厩昌行さんは「郷土の研究―広丘駅前通り―」で明らかにしています。(昭和29年丘中学校「交友」)

古厩さんの研究から25年後の様子が「広丘商店街の図」になります。図には101軒の○があります。そのほとんどが駅開業によってできた駅前通りにあり、「食堂・料理屋」が21軒となっています。駅の利便性を活用した店の姿は今も続いています。それに続くのが衣料品、食料品店で合計21軒となっています。昭和29年には見られなかった本・文具おもちゃ店が5軒、スパー5軒が加わっています。

駅開業前の昭和8年1月に三澤自転車商會が、15年にシミズ理容店ができています。また、戦後の21年にシミズ電機とマルカ三村商會が駅前にできました。古厩さんは「23年2軒、24年2軒、



25年5軒、26年10件、27年7軒、28年4軒」の店ができたことを研究で明らかにしています。

江戸時代の初め頃、善光寺街道と三州街道が交差する場所に原新田はできました。「追分」から北に街道を沿って家がつくられました。小学校にある明治の初め頃の絵図です。追分から北に家が並んでいます。

原新田関係で明治・大正期に開業した店は『塩尻商工名鑑昭和54年版』に次のように掲載されています。

明治元年 上島屋タバコ店

明治30年1月 イワサ理容所

明治44年1月 たまりや

大正3年1月 ツタモ商店

大正5年1月 矢島屋商店

上島屋タバコ店は追分に、「たまりや」は小学校前にあり、タバコのほか菓子類を売っていました。追分の北にツタモ商店と矢島屋商店は並んでありました。

ほぼ同じ時期に同じ場所で開業した二つの店、「ふるさと探訪」で取上げるにあたり、聞き取りをしました。詳しくは次号で紹介します。

(太田秀保)

連載「ふるさと探訪」の"話の種"を探しています! <参加者募集>

喫茶ひろおか Vol.3

トークテーマ ~昔の広丘駅前の「街・人・できごと」~



【日時】 11月28日(金)午後1時半~3時

【会場】 えんてらす203会議室

参加費は無料。コーヒーやお茶、お菓子を用意します



皆さんからの情報をもとに、「ふるさと探訪」筆者の太田秀保さん(野村区)が深掘りし次号に掲載する『読者参加型』の連載を目指します。連載テーマは「広丘駅前の思い出」。昼下がりにゆっくりお茶でも飲みながら語り合いませんか。参加の申し込みは広丘公民館(☎0263-52-0157/平日午前9時~午後5時)。

この秋冬の**押し満載** 分館イベント



郷原 親子しめ縄作り

今年も新米の「稲わら」でしめ縄作りの講習会を行います。本来なら大人たちが習得し、その技術を子どもたちに伝承したいのですが…。見せる、ハンドパワー！サプライズが有るかも？

日時 12月7日(日) 午後1時～

場所 郷原公民館 ※区民会館とは異なります。



原新田 野沢菜漬け教室

美味しい野沢菜漬けに挑戦してみませんか？初心者歓迎！参加お待ちしております。

日時 12月7日(日)

●第1部 午前9時～

●第2部 午前10時半～

(2部制)

場所 原新田公民館



野村 星空観察会

毎年恒例の星空観測会を塩尻星の会の協力の元、今年も開催します。昨年はあいにくの空模様で、屋外での星空観察会を行えませんでした。今年は天候に恵まれますように。

日時 11月9日(日) 午後6時～8時

場所 野村公民館、観察会場は野村グラウンド



申し込みは区内配布チラシから

堅石 しめ縄づくり講習会

地域の伝統文化継承企画。地区在住の講師が基本のごぼう締めやおちょこなどの作り方を教えます。区民優先ですが区外からも参加可能です。詳細はお問い合わせください。

日時 12月7日(日) 午前9時～

場所 堅石区民センター



分館の活動は「4分館フェイスブック」でもご覧いただけます (URLは表紙参照)

世帯数と人口

(令和7年10月1日現在)

区	世帯数	男	女	計
原新田	1,912	1,983	1,961	3,944
堅石	1,043	1,243	1,271	2,514
郷原	695	742	708	1,450
野村	2,867	2,947	2,677	5,624
計	6,517	6,915	6,617	13,532
塩尻市	29,392	32,531	32,417	64,948



編集後記

長く厳しい暑さが続いた今年の夏でしたが、皆さんが公民館の活動を盛りあげてくださったこと、とてもうれしく思います。

さらに多くの方が参加していただくことを願って、公民館報では活動の様子をよく知ってもらえるように、できるだけ多くの写真を載せてお届けしています。

また、今年は広丘地区の産業のひとつである農業をテーマにして、季節の彩りを感じてもらえればと表紙を作ってみました。

館報に対する感想や意見、提案を公民館までお寄せくださればありがたいです。

(編集委員長 本木 英敏)